

みちしるべ

日本福音ルーテル教会
九州教区女性会

発行代表者 岩切 晏世

編集者 財津 悠子

印刷所 ヤマダスピード製版

主題聖句

「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい」 ローマの信徒への手紙 12章15節

「助けて」と、言えますか？
 今、大人たちが「助けて」と言わなくなってきた、といわれています。ですから子どもたちが「助けて」と言わなく、いや、言えなくなってきたのです。なぜでしょうか。「助けて」と言ったら、「何を甘えているんだ」「自己責任だ」と突き返されるからです。けれども、シンドイことがあつたら「助けて」と言っているのです。「助けて」は言いづらい一言かもしれませんが、けっして恥ずかしいことはありません。そして「助けて」くれる方は必ずおられます。

私自身も、「助けてくれる人は



「足がよろめく」時も

箱崎教会牧師

和田 憲明

「助けて」と言えただよ。『助けて』と言えただよ。助かった日だったよ。と、教えてもらいました。

ある人が人生に行き詰まり、最後の始末まで自分でつけようとしていた最中倒れました。そこへ、だれかが救急車を呼んでくれ、その後、親身になってくれる数々の人に出会います。その人は「助けて」と言うことのできる、新しい生き方を知ったのです(『もう、ひとりにさせない』奥田知志著、いのちのことば社参照)。

聖書に、「足がよろめく」とわたしが言ったとき主よ、あなたの慈しみが支えてくれました。わたしの胸が思い煩いに占められた

とき、あなたの慰めが、わたしの魂の楽しみとなりました(詩編94編18、19節)とあります。
 著者は祈りが聴かれた後に祈り、信仰者としての救いの体験を告白します。これを聴いた会衆はどんなに励まされたことでしょうか。

さて女性会は、時代の流れとともに様々な局面を迎えています。今までどおりにできることも、できないこともあります。互いに助け合い、主のもとに慰めと避け所を見出すことのできる会だと証ししたいのです。



18期の教区女性会担当牧師は、和田憲明先生です。よろしくお願いいたします。

第18回九州教区女性会総会

健軍教会 益田千恵子

今期の定期総会は、2012年2月25日(土)健軍教会にて、会員71名の出席で開かれました。

女性会担当として3年間御指導いただいた小泉牧師より開会礼拝の奨励を頂き、総会に入りました。

諸報告を承認した後、議案はまず規約に壮年会・青年会と連携して活動することを明記することの提案があり承認。次に18期の主題と活動目標が役員会から提案され、その中でシルバープロジェクトについて討議されました。★当初のグループホームを作りたいたいの思いは難しい。★教会まで出てくるのが難しくなっている方を訪問して、共に賛美歌を歌ったり、礼拝をするのに用いるCDなどを作って活用する。★今後のことは専門チームを作って管理・運営する。な

どが決議されました。詳細は報告書をご覧ください。

新役員に岩切晏世姉(八幡)、山本裕子姉(箱

崎)、財津悠子姉・加藤和子姉(博多)が承認されました。4名で乗り切るといふ厳しい決断です。お祈りください。

閉会礼拝で角本牧師から「今大切なことは、祈ること」とのお話を聞き、解散しました。

私たち17期役員これで無事(?)終了! お支えありがとうございました。

(17期 書記)



教区総会 健軍教会にて

第18回九州教区女性会役員

岩切 晏世(あきよ) 会長(八幡教会)

「祈れる私になるように」との言葉に送り出された18期です。祈り、問いの姿勢と内省をもち、各個教会女性(婦人)会と教区が繋がりを感ずる事ができるよう努めて参ります。ご協力とご指導、よろしくお願ひいたします。

山本 裕子(ひろこ) 副会長・書記・会計(箱崎教会)

役員を引き受け手が少ないと、嘆くのはよそう。こんな若い、しっかりと会長を与えてくださったと、感謝しよう。各役の方々と協力しながら、喜びをもって働きたい。お祈り、応援よろしく。

財津 悠子(ゆうこ) 文書(博多教会)

女性会歴浅い、何も知らぬ無能な私が、恐れ多くも教区役員になってしまい、あわてています。

これも神様のお計らいと受けとめ、力を尽くして参りました。



左より岩切、山本、財津、加藤

いと思っております。どうか皆様の暖かいお支えをお願いいたします。

加藤 和子(かずこ) 連盟担当(博多教会)

堅信礼を受けてはや50年。信仰の未熟さに加え、教会での働きの足りなさを改めて感じ入ります。女性会での役に就いたことがないどころか、連盟の組織や詳しい働きも知らないもので不安だらけです。しかし、このような小さい者をも用いて下さる神様にすべてを委ねていきます。神様の御力と皆さまのお祈りに支えられて歩んでいきたいと思ひます。

第22回女性会連盟総・大会

6月5、6日神戸市シーサイドホテル舞子ビラ神戸に於いて第22回連盟総大会が開催されました。

総主題

「キリストが望んでおられる」

副主題

喜び・祈り・感謝

主題聖句

テサロニケの信徒への手紙Ⅰ
5章16節〜18節

新役員に、会長 加藤和子姉(九州教区 博多教会)が選任され、副会長兼会計 石田せつ子(東教区 千葉教会)、文書 寺嶋文世(東海教区 新霊山教会)と決まりました。連盟役員の再任が今期は認められなかったため、西教区からの連盟担当役員の選出はありませんでした。1名を東・東海・九州教区のいずれかより追加選出することになりました。詳細は報告書をご覧ください。大会では、立野牧師によるスライドを用いての東日本大



21期役員左より
谷口、阿部、竹森、山田各姉

震災支援報告が行われました。

過酷な現実と、「ルーテルさん」と呼ばれ親しまれるに至るまでの、1軒1軒を訪ね歩かれた働きに心揺さぶられました。そしてこれからも忘れてはならないこと、憶えて祈ること、支援を続けていくことを改めて胸に刻みました。

様々な議論、報告、交わりの一泊二日でした。「また会いましょう」と帰路につく姉妹の姿に主に繋がる者、との自覚を新たにしました。

2期続けて九州教区より連盟会長が選任されました。今一度私たちがひとりひとりが連盟について考え、祈り、支えたいと思います。

(教区女性会 会長)

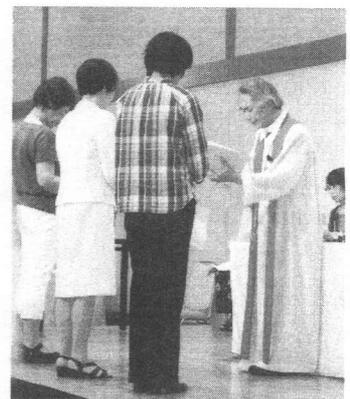
連盟総会に出席して

廣瀬 淑子(福岡西教会)

初めて正議員の資格で出席した連盟総会。事前に頂いた資料は一応読んでいたものの熟読していなかった事に後悔した。日本全国から神さまによって集められた姉妹の方々の女性会に対する熱い思いが各議案はもろろんの事、諸報告に至るまで数々の意見に感じることが出来た。議案についてはルデア会(女性会)の意見をとって集約していたが、現場での意見を聞き、果たしてこれでいいのか？責任を感じた。この会に送り出してください、よい機会を与えて下さったルデア会の皆さまに感謝しています。



立野牧師による東日本大震災支援報告



22期役員就任式左より
石田、加藤、寺嶋各姉 市原牧師

神の助けによって

安藤 恵(健軍教会)

今期の総会は審議事項が多く、またその一つひとつが内容の濃いものであったため、熱心な話し合いが繰り返しおこなわれました。難航した議事後の役員就任式に選ばれた聖書は第2コリント12章。きつとこの方々を神様が支えてくださる。そう実感できるみことばが心に届きました。「神の助けによって」約束しますと力強く誓約された新役員の方々を、会長が再び選出された九州教区の私たちも、力強く励まし、支えていかなければ。

「第19回春の全国
ティーンズキャンプ報告」
室園教会牧師 西川 晶子

3月27日～29日、奈良県の
曾爾青少年自然の家で、第19
回の全国ティーンズキャンプ
が行われました。スタッフ含
め総勢126名、九州教区からは
ティーンズ24名が参加。昨年
の震災による中止から1年、
今年はあると昨年と同じ場所、
同じテーマ「いのちって誰のも
の?」について、深く考え、語
り合い、また賛美の声を合わ
せた3日間でした。あるひと
りの参加者は、「同じ世代の友
だちと、こんなにじっくり神
さまの話ができたのは初め
て!」と喜んでいました。初め
ての参加で不安を感じていた
ティーンズもいましたが、3
日間を過ごす中で、互いに打
ち解けあい、全国に信仰の仲
間を得ることができたよう
です。次年度は九州教区で行わ
れる予定です。どうぞ今後と
も、次世代のためのお祈り、お
支えをよろしくお願いいたし
ます。

「春キャンに参加して」

大江教会 椎葉 ひかる(中3)

今回の春キャンのテーマは「い
のちって誰のもの?」だった。
そのテーマに沿っての学習で、
「私の中のあなた」という映画
を観た後、各班ごとに命が誰
のものであるかについて意見
を出し合った。私の班では、自
分のものであるのは間違いな
いが、自分だけのものではな
いという意見が多かった。自
分が死んだ時に悲しんだり、
少しでも影響を受ける人が一
人でもいるということ、自
分だけの命ではないと思った。
私は自分が死んだ時、一番悲
しんでくださる人がいること
と、それが誰であるかを知っ
ている。だけど、今回の春キャ
ンで改めて気付けたと思う。
だから、誰のものでもない命
と大切にしていこう



「春のティーンズキャンプ」
の思い出

博多教会 浅嶋 優斗(中1)

僕がこのキャンプで深く心
に残ったことは東日本大震災
から1年が過ぎた日に、この
ティーンズキャンプが行われ、
日本中の教会に関わる仲間達
が、みんなで命の尊さを考え、
今後自分がどうしたらよいの
か、何が出来るのかを考える
ことが出来たことです。

一人で考えるより今回のよ
うに皆で考えることで初めて
きづくこともあり、僕にとつ
て有意義なキャンプとなりま
した。



「いのちって誰のもの?」みんなで考えました

今後のキャンプ案内

◇教区中高生キャンプ
8月6～8日 於 阿蘇山荘

◇子どもキャンプ
8月7～9日 於 広島教会

各教会より、子どもたちを
送り出してください。
お祈りに加えてください。

2012
九州教区中高生キャンプ

「ここに座って!
あなたも家族だから」
～いのちって誰のもの?～
～いのちって誰のもの?～

8月6日(月)～8日(水) ルーテル阿蘇山荘

主催 日本福音ルーテル教会 九州教区教務部

第14回 ルーテルこどもキャンプ
2012年8月7日(火)～9日(水) 会場 広島教会

主催 聖句 「平和の種がもたらす。あなたがたの種は平和の種を人にたどる。」
ルカによる福音書 10章6節

来んさい ヒロシマ Peace [ー]ッル

主催 日本福音ルーテル教会
広島ルーテル教会(法人)
〒730-0815 広島市南区南大蔵2-1-1 電話 082(23)1115
〒730-0815 広島市南区南大蔵2-1-1 電話 082(23)1115
http://www.rtl.or.jp/gb/peace/14thCamp/

今後のキャンプ案内

◇教区中高生キャンプ
8月6～8日 於 阿蘇山荘

◇子どもキャンプ
8月7～9日 於 広島教会

各教会より、子どもたちを
送り出してください。
お祈りに加えてください。

九州教区女性会2011年度決算、2012年度予算

					2012年度予算
	科目	予算	決算	備考	
収 入	1 教区会費	414,000	408,600	1200×340+600	408,000
	2 みちしるべ	21,400	23,200	200×116	23,200
	3 感謝献金	200,000	217,800	22教会 2地区 1個人	200,000
	4 席上献金	50,000	60,500	会長会2回	50,000
	5 シルバープロジェクト	60,000	248,000	11教会 1個人	60,000
	6 預金利息	471	93		91
	7 雑収入	0	0		0
	8 前年度繰越金	280,129	280,129		396,009
	合計	1,026,000	1,238,322		1,137,300
支 出	9 役員会費	120,000	79,964		120,000
	10 会長・役員活動費	100,000	28,660		100,000
	11 通信費	20,000	22,960		25,000
	12 事務・消耗品費	30,000	6,990		30,000
	13 みちしるべ印刷・送料	150,000	123,660	89,90号	150,000
	14 集会費	100,000	49,779	会長会補助	100,000
	15 慶弔費	30,000	21,800	弔事2、お見舞い、お祝い3	30,000
	16 支援金	200,000	150,000	中高生キャンプ、子ども キャンプ、青年修養会	200,000
	17 指定献金	0	60,500	東日本大震災救援、喜望の家	50,000
	18 シルバープロジェクト	60,000	248,000		60,000
	19 連盟總會積み立て	50,000	50,000		50,000
	20 予備費	166,000	0		222,300
	21 次年度繰越		396,009		
	合計	1,026,000	1,238,322		1,137,300

第18回九州教区女性会總會 決算報告書 2012年2月25日 於 健軍教会

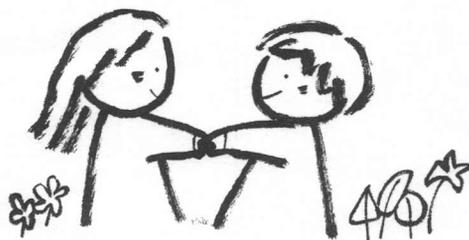
	科目	金額	備考
収 入	参加費	66,000	1,000円×66名
	プール制負担金	44,000	2,000円×22教会
	席上献金	72,100	開会礼拝にて
	献金	2,000	水俣教会より
	集会費より補助	52,620	本会計集会費より
	合計	236,720	
支 出	謝礼	14,000	牧師2名、奏楽者2名
	会場費お礼	5,000	健軍教会
	交通費支給	65,950	17教会
	昼食	65,220	弁当51,000 飲物果物他14,220
	役員交通費	3,000	
	事務費・通信費	11,450	總會資料、報告書、紙代、USB代、他
	献金	72,100	ルーテル支援センター「となりびと」へ
	合計	236,720	

ご協力ありがとうございました。 17期会長 山口美保 会計 村上邦子

活動報告

- ・新旧役員引き継ぎ
2月28日 於 教区事務所
臨時常議員会陪席
- 3月19日 於 教区事務所
山口・岩切
- ・第43回九州教区定期総会
3月19、20日 於 博多教会
推薦議員として出席 岩切
女性会報告 山口
- ・役員作業会
3月20日 於 博多教会
山本 財津 加藤
- ・役員作業会
3月23日 於 教区事務所
山本 箱崎教会有志
- ・春の全国ティーンズキャンプ
3月27、29日 於 奈良県
支援(5万円)
- ・第1回役員会
4月3日 於 教区事務所
- ・原稿依頼発送
4月13日 於 博多教会
加藤 財津 博多教会有志
- ・書記・会計文書発送準備作業
4月15日 於 箱崎教会
山本 箱崎教会有志

- ・第43期第1回常議員会
4月17日 於 教区事務所
陪席 岩切
- ・資料整理・収納
5月2日 於 教区事務所
山本 財津
- ・ブラジル宣教報告会
福岡地区女性会
5月18日 於 箱崎教会
山本 財津
- ・箱崎教会
創立80周年記念礼拝
5月20日 役員一同
- ・第43期第2回常議員会
5月22日 於 教区事務所
陪席 岩切
- ・熊本地区阿蘇山荘清掃
5月26日 熊本地区女性会
- ・健軍教会
創立60周年記念音楽礼拝
5月27日 山本
- ・第22回女性会連盟総・大会
6月5・6日 於 神戸市
- ・臨時役員会
みちしるべ編集
6月11日・19日
於 教区事務所



今期はご存知の通り、役員
の数が少ないことから、箱崎
教会、博多教会の女性会有志
の方々が、文書発送等の作業
をお手伝いくださっています。
又、教区事務所会議室に女
性会用資料保管庫を用意して
くださいました。感謝です。

天 召 ご

西村 鶴子姉	80歳	大分教会	2011年10月30日
緒方 エツ姉	95歳	合志教会	2011年11月24日
副島 てるみ姉	91歳	箱崎教会	2012年 1月10日
津々見良江姉	86歳	唐津教会	2012年 2月13日
宮崎 京子姉	83歳	熊本教会	2012年 3月 2日
林 哲子姉	82歳	小城教会	2012年 5月11日
下川 君代姉	96歳	久留米教会	2012年 5月22日

神さまのみもとでの平安をお祈りいたします。

◆ 編集後記 ◆

梅雨明けが待たれますが、主にあつ
ていかがお過ごしでしょうか。また第
二十二回連盟総大会の熱気が冷めや
らぬ今日この頃、第九十一号をお届け
いたします。皆様と連盟・教区女性会
の橋わたしになれば、幸いです。
題「みちしるべ」の字は深町瑠美子
姉(箱崎教会)に書いていただきました。
同姉は毎週箱崎教会の説教題の看
板の奉仕をなさっています。

財津 悠子